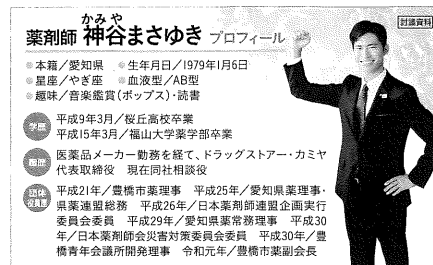


# 薬連ハイライト

神谷まさゆき氏が組織内統一候補に決定！

3月25日の令和元年度定時評議員会において、神谷まさゆき氏を次期参議院議員選挙の組織内統一候補とすることを決定した。神谷氏は、日本薬剤師連盟の副会長として、後援会活動を展開することになるが、新型コロナウイルス感染症が収束できていない状況のため、都道府県訪問活動のスタートが遅れている。神谷まさゆき中央後援会では、室内ポスターと名刺型資料を作成し、都道府県において活用していただくこととしている。また、挨拶動画も作成中であり、神谷氏の支援体制の強化を図ることとしている。



## もとゆき便り

### 令和2年度補正予算

自由民主党政務調査会会長代理  
参議院議員・薬剤師  
藤井 もとゆき



新型コロナウイルスによる感染者は、緊急事態宣言の発令により新規感染者数は減少傾向となっていますが、未だ十分な減少には至っていないとして、政府は緊急事態宣言の期間を5月31日迄延長することを決定しました。

緊急事態宣言により、社会生活や事業活動は制約を受けるところとなり、経済の下振れが顕著となっています。

政府は緊急経済対策の早急な実施のため、令和2年度補正予算（案）を国会に提出し、4月30日に可決、成立しました。

今回の補正予算は国民全てに一律10万円を給付するとしたことから、当初より約8.9兆円増え、総額25兆6,914億円となっています。厚生労働省関連では、医療提供体制の整備を支援する新型コロナウイルス感染症緊急包括支援基金（仮称）の創設に1,490億円、国立病院機構・地域医療機能推進機構の医療提供体制の整備に65億円、患者の入院医療費の公費負担やオンライン服薬指導時の薬剤配送費等、新型コロナウイルス感染症患者の支援に188億円等が盛り込まれています。

医療機関や薬局で働く薬剤師の皆さんには厳しい業務が続いていることと思いますが、人々の命を救うため引き続きのご尽力をお願いいたします。

## オレンジ日記

### 緊急事態宣言の期間延長

自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長  
参議院議員・薬剤師 本田 顕子



令和2年5月4日、安倍総理は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間を5月31日まで延長することを決定しました。4月7日の緊急事態宣言以降の感染拡大防止対策にもかかわらず、感染者の減少が十分といえないこと、医療体制のひっ迫の改善に1ヵ月程度の期間が必要であること、新規感染者を1日当たり一定のレベル以下に減らす必要があることなどを延長の主な理由として挙げています。その上で、5月14日を目途に専門家が地域ごとに分析し、可能であれば緊急事態宣言を解除することにも言及されました。一刻も早い収束を願っています。

一方、国会においては令和2年度補正予算案が上程され、4月30日の参議院本会議で可決し、歳出総額約26兆円の追加予算が成立しました。医療提供体制の強化の中に、治療薬・ワクチンの開発加速に必要な経費（約830億円）とともに、薬局における薬剤交付事業費約4.6億円も含まれています。

また、5月1日に厚生労働省のダイヤモンド・プリンセス号現地対策本部が報告書を公表しました。薬剤師会、病院薬剤師会、薬局、卸売薬連合会等多くの方々の支援があったことが記載されています。ご協力いただいた関係者の皆さんに改めて敬意を表したいと思います。